

# 県政報告会

衆議院議員 自民党政調会長

小林鷹之



## 対談



千葉県議会議員  
雨宮しんご

千葉県議会議員

開催日時 令和8年 **4月25日** 土 入場無料！ お子様歓迎！  
開演 **14:00** (受付 13:15より)

会場 成田市文化芸術センター なごみの米屋 スカイトウンホール (成田市花崎町828-11 スカイトウン成田3階)

皆様のご参加  
お待ちしております



県議会議員として最終年度を迎えました。この一年は、成田市議会議員として16年、そして県議会議員として積み重ねてきた政策と想いを、次の千葉県政へと確かな形でつないでいく、極めて重要な一年だと考えています。これまで、成田空港を核とした地域づくり、医療・防災、教育、産業振興など、現場に根ざした課題に一つひとつ向き合ってきました。現在も、同志である熊谷俊人知事とともに、県政の最前線で課題解決に取り組んでいます。県政報告会では、千葉県の「今」、そしてこれからの「成田」の姿について、皆様と率直に共有する場としたいと考えています。また今回は、国政の最前線で活躍されている小林鷹之の衆議院議員(自由民主党政務調査会長)をお招きし、国政の最新動向も踏まえながら、国と県が連動して動く成田・千葉の未来について、対談も開催する予定です。ぜひ会場にお越しいただき、ともに考える機会としていただければ幸いです。

お問合せ TEL / FAX **0476-85-8246** QRコードでのお申込みの方はコチラから！

- プロフィール
- 47歳・2児の父・犬2匹
  - 2023年千葉県議会議員
  - 成田市議選4期連続トップ当選
  - 第41代成田市議会議員
  - 明治大学公共政策大学院修了(修士)
  - 日本サーフィン連盟公認インストラクター
  - 環境生活・警察常任委員会 副委員長
  - 郵政議員連盟
  - 成田空港推進議員連盟
  - 北千葉道路建設促進議員連盟
  - 千葉県議会動物愛護議員連盟
  - 鍼灸あん摩マッサージ指圧を考える議員の会
  - 千葉県花き生産振興議員連盟
  - 千葉県宅地建物等対策議員連盟
  - 印旛沼水質保全協議会 顧問
  - 千葉県資源エネルギー問題懇話会
  - 千葉県議会観光立県推進議員連盟
  - 千葉県議会首都圏中央連絡自動車道推進議員連盟

雨宮しんご事務所 〒286-0041 成田市飯田町143-11 TEL:070-3131-0057

YouTubeでも  
現場目線で県政報告しています

# 見る YouTube あましんチャンネル



YouTubeでは、チラシやSNSではお伝えしきれない県政の動きや政策の背景について、成田空港をはじめとする千葉県・成田市の話題を中心に、動画でしっかりとお伝えしています。地元成田！ご関心のあるテーマがありましたら、ご覧ください。

## 京成電鉄の凄み！ 都心 → 成田 20分台へ！

「複々線化」で千葉が変わる

YouTube

都心～成田20分台を目指す構想について、その意義や可能性、実現に向けた課題を整理し、複々線化のポイントを解説しています。

## 第2の開港は間に合うのか？

用地確保をめぐる現状と課題

YouTube

2024年12月に開催された「第4回滑走路新增設推進協議会」で採択された共同声明をもとに、用地確保をめぐる現状や、合意形成の難しさ、残された時間の厳しさについて、現場の視点から整理しています。

※用地確保率は、2025年2月時点で約88%まで進捗しています。

# 「見る SNS!!!」

日々の活動を知っていただくため、SNSでの発信内容の一部をご紹介します。

### 2月9日 障がい者雇用の未来 成田空港第2の開港プロジェクト

障がい者雇用をテーマとした意見交換の場に参加し、現場の課題や取り組みを伺いました。法定雇用率の引き上げを控え、数の確保だけでなく、定着や働き続けられる環境づくりが重要であることを改めて確認しました。成田空港第2の開港プロジェクトは、雇用のあり方も含めて地域全体で考える取り組みだと受け止めています。

### 2月15日 子どもの居場所と奥千葉の取り組み 地域の現場から

子どもの外遊びの場づくりや、奥千葉地域の農業や文化を発信する取り組みを拝見しました。ボランティアや地域の担い手によって、日常を支える活動が続けられています。現場で伺った声を、今後の県政に活かしていきます。

### 3月3日 ANA国際線定期便就航40周年 成田空港と航空会社

ANA国際線定期便就航40周年記念行事に出席しました。成田空港は、航空会社との連携のもとで発展してきた空港です。空港と地域、エアラインがそれぞれの役割を担ってきた歩みを改めて感じました。

### 3月6日 三番瀬・市川市人工干潟 環境再生の現場から

三番瀬および市川市塩浜地区の人工干潟造成予定地を視察しました。環境学習の場としての活用や、現場で続けられている再生の取り組みを確認しました。地域の取り組みを、県全体の環境政策へどう活かしていくかが問われています。



# 雨宮しんごの一般質問

一般質問では /

成田市小菅地区の大規模開発事業 / 外国人との共生 / 成田空港 / サーフィン県千葉の振興 / 農業政策 / 白タク問題 / 中高生による盗撮事案 / 国際大会等に参加する高校生への支援などを取上げました。

## みんなで大家さん問題 成田市小菅地区の大規模開発を追及

### 「みんなで大家さん」事業の現状

成田空港周辺、成田市小菅地区で進む共生バンク社による約46万㎡の大規模開発事業です。関連する不動産投資商品「みんなで大家さん」は昨年7月に配当が停止し、集団訴訟への発展により事業継続の根幹が揺らいでいます。グループ全体で1,400億円超を集めながら手元資金は約660万円とされ、昨年11月には国税局による差押えが執行されました。約2,500名・230億円規模の集団訴訟へと発展しており、もはや一民間企業の問題にとどまりません。

### 完成予定図



### 現状写真



### 行政の許可と事業者の実態の乖離

県の林地開発許可・農地転用許可は令和元年に適法に行われたものです。

しかし現在、事業区域の約4割を所有するNAAは契約終了を決定し、資金計画の裏付け資料は未提出、インフラ整備の協議も未着手という状況です。

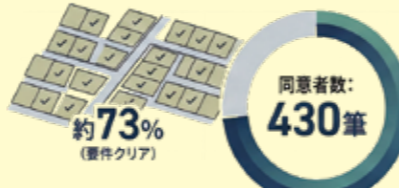
許可審査基準に定める「開発行為の実施の確実性」が、現状において担保されているのか、など厳しく問いました。



また、成田市が平成31年に決定した地区計画の手続きにおいて同意率算定に重大な事務ミスがあり、実際の同意率は要件である3分の2を大きく下回る約44%であったことが判明。

### 誤った基準 (筆数)

条例では地権者の「人数」の2/3が必要  
市は「筆数」で計算し要件を満たした。



本来「人数」で測るべき同意を「筆数(区間数)」で算出

2月に成田市は記者会見を開き調査報告書を公表しました。条例違反だったことを認める一方で、「動きかけはなかった」と否定しています。それではなぜ、前例を外れた判断をし、特定事業に有利な結論を出したのか。引き続き注視します！

## 成田空港とともに地域の発展を

成田空港の2025年旅客数は約4,225万人まで回復する一方、日本人旅客は2019年比約60%にとどまり、外国人旅客への依存が構造的な課題となっています。背景は日本のパスポート保有率17.5%という鎖国的な低さです。



これは、韓国約40%・台湾約60%と比べても際立っており、若者の国際感覚醸成という観点からも見過ごせません。2026年7月のパスポート手数料の引下げ方針を機に、成田空港を擁する本県が県民の海外渡航を後押しする役割を果たすべきと訴えました。

航空機整備を担うMRO産業の集積に向けては、県が奨学金返還支援制度を新設し令和8年度予算に計上。



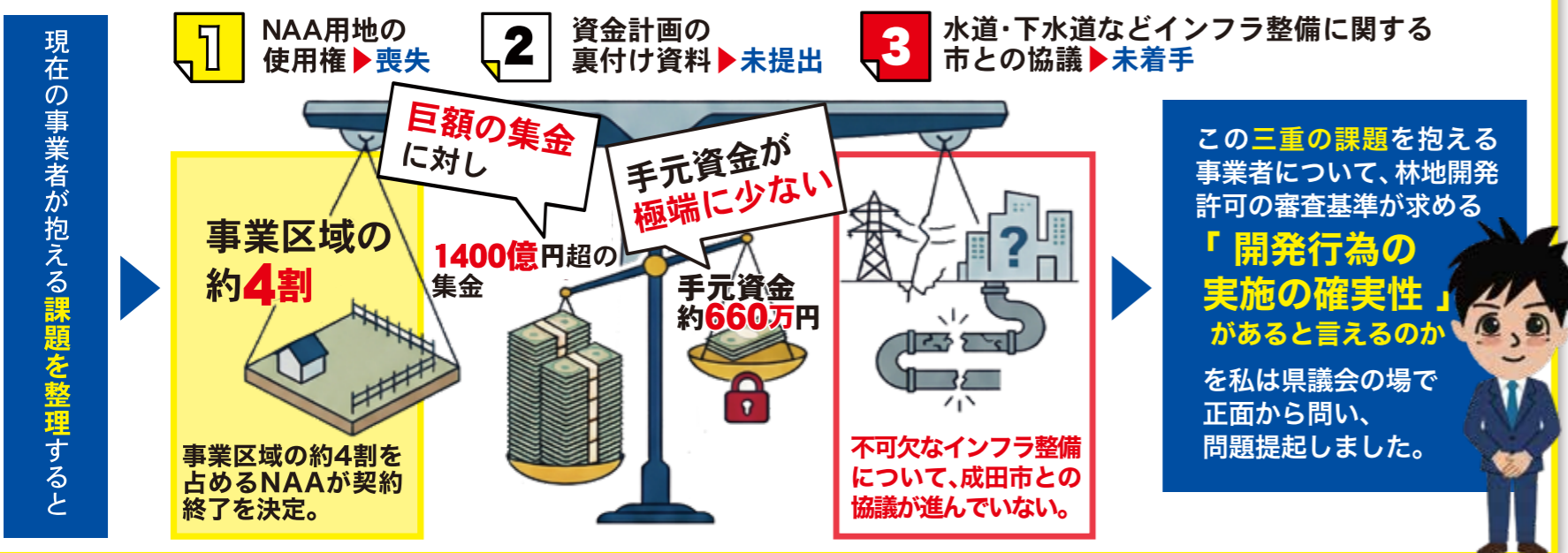
推進してきた政策と評価し、引き続き取り組みます。

一方、空港勤務者は機能強化後に最大7万人へ拡大する推計がある中、周辺の住宅不足は深刻です。



産業用地の整備と住環境の整備を同時並行で進めなければ、機能強化の恩恵は成田市など空港周辺市町に届きません。産業振興と住環境整備を車の両輪で進めます！

## 「三重の課題」と『開発行為の実施の確実性』の疑問?



### 持ちうる武器をフル活用すべき

前例に倣い県・市が期間延長を受受したことにより、事業は継続されることになりました。しかし、NAAとの再契約や資金計画の裏付けといった許可の前提条件が満たされない限り、許可取消しを含む断固たる措置を講じるべきと求めました。本事案の根底に

は国の不動産特定共同事業法の構造的欠陥があることから法改正を求めて行動します。現行制度では限界はあるものの、持ちうる武器をフル活用し、国・県・成田市・NAAがそれぞれの所管に閉じることなく情報を共有し、一体的に対応する体制を構築するよう引き続き全力で取り組みます。

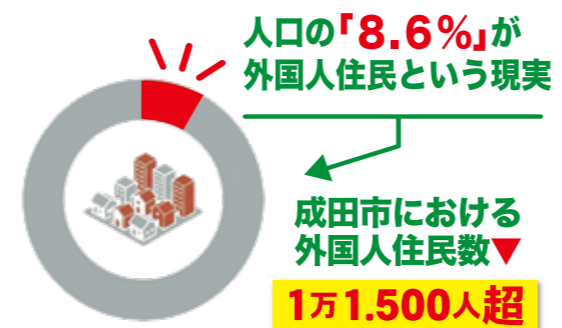
「みんなで大家さん」5つのYouTubeはこちらからご視聴いただけます！



Check!!

### 外国人との秩序ある共生

成田市では人口の8.6%にあたる1万1,500人超が外国人住民であり、印旛地域の過去5年の増加率は62.4%と県内最高です。



2024年の成田市の出生児の7人に1人が外国人家庭の子どもであるなど、本県は在留資格「家族滞在」の割合が全国1位。単身就労ではなく家族単位での定住が急速に進んでいます。県の施策は日本語教育や相談窓口の整備など支援面が中心です。しかし、それだけでは持続可能な共生は実現しません。地域ルールの遵守や企業の受入れ責任など、秩序ある受入れの枠組みを明確にするよう求めました。成田市が今直面している現実、千葉県全体が向き合う未来です。排斥でもなく無秩序な受入れでもない、真の共生の実現に向けて取り組みます。

### 中高生の盗撮事案

学校が迷わず動ける環境を

昨年、市内保護者から学校内での盗撮事案に関する相談を受けました。令和5年の性的姿態撮影処罰法施行以降、全国で中高生550人以上が摘発され、千葉県内でも令和7年に29人が検挙、約3割が学校内での事案です。一度流出した画像の完全削除は困難であり、被害者への影響は深刻かつ長期にわたります。同世代の行為であっても、決して軽視できません。私が求めたのは、事案発生時に学校が迅速に対応できる手引きの整備です。私の質問を受け、今年度末に各学校への配付を表明しました。

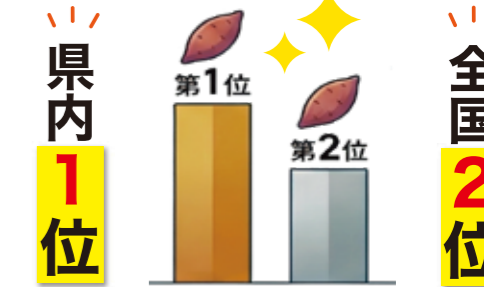


配付後の教職員研修や警察との連携強化、人権教育の充実を含めた実効性ある取組を引き続き求めていきます。

### さつまいもの産地 成田ブランドの向上

予算に反映されました

成田市はいも類産出額が県内1位・全国2位を誇る主要産地です！



今回の提案を受け、令和8年度予算にさつまいもの生産拡大・品質向上推進として1億1,500万円が計上されました。定温貯蔵庫等の整備支援に加え、昨年末に茨城県で発生したサツマイモ基腐病の発生防止対策も新規で盛り込まれています。

### 「千葉のさつまいもといえば成田産」

という産地ブランドの確立、そして成田空港と羽田空港の農林水産物の輸出状況をみると、約8割が成田空港から輸出されていることから輸出拡大に向け、引き続き生産者の皆さんとともに取り組みます。

そして世界へ

